



仕事に入ってから間もなくの頃、1968年(昭和43年)、チェーン「Chain」のことを正確にはどう表記するか考えました。英語をカタカナで表示する時、人により、それぞれ異なっていました。漁師の方は「4分チン、5分チンなど」と「チン」と言います。同業者の社名には〇〇チェーンと書いた所や××チェーンとした会社もありました。弊社の英文名は



47

「チェーンの世界地図」

画像①リンクチェーン



Kimugawa Chain Mfg. Co., Ltd.

衣川製鎖工業・衣川良介社長

画像はカラーと交換しています。

英語の結果、英語の読みに近いチェーンの表記に統一しました(画像①)。イタリアアがワールドカップで優勝した2006年、それを報じる新聞の見開き1ページに『カナナチオ』と大きく書かれていました。フランスとの戦いでは1点を失うも勝利を得ました。カタナチオとはイタリア語で『かんぬき』のことで、鉄壁の守りを表します、と書かれています。カテーナ「catena」はチェーンを意味する言葉で、語源はラテン語の「かてーな」catena(英語 chain)です。chain(英

チェーン世界地図

ラテン語 catēna → tēna → chain 英語
catēna → Ketina → Kette ドイツ語



画像②チェーンの世界地図

09年11月に『カテーナII』と表示された、自転車盗難防止チェーンをインターネット上で発見。バイクの盗難防止チェーンも日本国内で販売しているドイツのメーカーの商品でした。早速、

「チェーンのおはなし」(中込昌孝著 日本規格協会1997年)この本には自転車用などに使われるローラーチェーンのことが書かれています。

「貴社は弊社の商標権を侵害しているの、早急に善処をお願いします」良心的なこの代理店は、11月度分より、商品の取り扱いを停止するとの回答。約2カ月後の12月25日、インターネット上から「カテーナII」の商品が消え、一件落着きました。